



## 平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成27年10月26日

上場取引所 東

上場会社名 ジャパンフーズ株式会社

コード番号 2599 URL <http://www.japanfoods.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 細井 富夫

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員CFO (氏名) 尾上 晋司 TEL 0475-35-2211

四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日 配当支払開始予定日 平成27年11月30日

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第2四半期の業績（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	9,584	△38.8	1,564	97.5	1,556	96.7	1,036	117.1
27年3月期第2四半期	15,660	△23.6	791	△49.4	791	△49.0	477	△49.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	214.89	—
27年3月期第2四半期	99.00	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	19,903	7,995	40.2	1,657.79
27年3月期	15,302	7,064	46.2	1,464.85

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 7,995百万円 27年3月期 7,064百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	10.00	—	17.00	27.00
28年3月期	—	10.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	17.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成28年3月期の業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,700	△32.8	680	1,043.1	700	1,059.8	390	—	80.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」第5条の4に該当するものであります。

詳細は、四半期決算短信（添付資料）3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

28年3月期2Q	5,100,000株	27年3月期	5,100,000株
28年3月期2Q	277,112株	27年3月期	277,112株
28年3月期2Q	4,822,888株	27年3月期2Q	4,822,888株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての内容等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第2四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策や日銀の金融政策などを背景に、企業収益及び雇用環境が改善に向かうなど概ね堅調に推移いたしました。日経平均は、出だし堅調に推移したものの、世界景気の減速懸念で大きく下振れいたしました。海外の経済情勢は、中国経済への先行き不透明感から、世界的に株価がぐずれ、先行き不透明な状況が続いております。

飲料業界におきましては、昨年の消費税増税後の落ち込みの反動により、業界全体の販売数量は、去年同期比3%増(飲料総研調べ)となりました。

天候面では、7月上旬は雨が多く、涼しかった梅雨から台風一過後の猛暑となりました。しかし、お盆明けは例年になく涼しくなるなど、目まぐるしい気候の変化となりました。

このような状況下、積極的な営業活動による新規商材の獲得効果もあり、当第2四半期累計期間における受託製造量は256,781キロリットル(前期比1.9%増)、25,286千ケース(前期比4.8%増)となりました。

この結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高は9,584百万円(前期比38.8%減)、営業利益は1,564百万円(前期比97.5%増)、経常利益は1,556百万円(前期比96.7%増)、四半期純利益は1,036百万円(前期比117.1%増)となり、一部客先の取引形態変更に伴い売上高が減少したものの、営業利益、経常利益及び四半期純利益のいずれにおいても過去最高を記録いたしました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産は、8,198百万円となり、前事業年度末に比べ4,973百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金や電子記録債権(特定の飲料メーカーに対する売掛金を電子記録債権としたもの)の増加及び今後の設備投資などのための長期借入金4,000百万円の借入に伴う預け金(借入金のうち未使用部分を借入先に預託しておくもの)の増加によるものであります。

固定資産は、11,705百万円となり、前事業年度末に比べ372百万円減少いたしました。これは主に、機械及び装置の減価償却によるものであります。

この結果、総資産は、19,903百万円となり、前事業年度末に比べ4,600百万円増加いたしました。

#### (負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債は、3,097百万円となり、前事業年度末に比べ102百万円減少いたしました。これは主に、未払法人税等が増加しましたが、短期借入金及び未払金が減少したことによるものであります。

固定負債は、8,810百万円となり、前事業年度末に比べ3,772百万円増加いたしました。これは主に、上記の今後の設備投資などのための長期借入金が増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、11,907百万円となり、前事業年度末に比べ3,670百万円増加いたしました。

#### (純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は、7,995百万円となり、前事業年度末に比べ930百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が増加したことによるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

平成28年3月期の業績予想については、平成27年4月24日に公表しました予想に変更はありません。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には速やかに開示する予定であります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

当社は、建物(建物附属を除く)及びリース資産を除く有形固定資産の減価償却方法については、従来主として定率法を採用していましたが、第1四半期会計期間より定額法に変更しております。

国内飲料受託製造業においては一層の競争が予想されており、新生産技術の採用による競争力の強化が必要な状況となっており、新生産技術への対応投資は大型化する傾向にあることから、今後の設備投資に関わる基本方針を策定いたしました。

かかる状況を契機として、有形固定資産の使用実態を見直した結果、安定した設備の稼働が見込まれること、また、その資産価値は均等に減価していることと見込まれることから、使用可能期間にわたり、費用を均等に配分することが、経済的実態をより適切に反映すると判断し、変更するものであります。

この変更により、従来の方法によった場合に比べ、当第2四半期累計期間の減価償却費は205,532千円減少し、営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益はそれぞれ205,532千円増加しております。

(会計上の見積りの変更)

(有形固定資産の耐用年数の変更)

第1四半期会計期間において、当社が保有する一部の有形固定資産について、設備投資に関わる基本方針に基づき、耐用年数を残存使用見込期間まで短縮しております。

この変更により、従来の方法によった場合に比べ、当第2四半期累計期間の減価償却費は43,582千円増加し、営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益はそれぞれ43,582千円減少しております。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	360,417	1,050,741
電子記録債権	596,612	1,504,675
売掛金	1,694,831	1,288,358
商品及び製品	29,296	19,019
原材料及び貯蔵品	180,207	99,234
預け金	—	4,000,000
その他	363,302	236,049
流動資産合計	3,224,668	8,198,079
固定資産		
有形固定資産		
建物	7,763,949	7,804,518
減価償却累計額	△4,610,106	△4,740,393
建物(純額)	3,153,842	3,064,124
構築物	1,849,204	1,849,660
減価償却累計額	△1,538,257	△1,558,163
構築物(純額)	310,947	291,497
機械及び装置	25,690,821	26,016,234
減価償却累計額	△19,715,936	△20,288,824
機械及び装置(純額)	5,974,884	5,727,410
車両運搬具	48,601	48,601
減価償却累計額	△40,833	△42,452
車両運搬具(純額)	7,768	6,148
工具、器具及び備品	612,661	632,796
減価償却累計額	△495,721	△512,814
工具、器具及び備品(純額)	116,940	119,982
土地	440,755	440,755
リース資産	47,500	47,500
減価償却累計額	△7,686	△10,334
リース資産(純額)	39,813	37,165
建設仮勘定	47,678	7,894
有形固定資産合計	10,092,629	9,694,978
無形固定資産	149,290	188,541
投資その他の資産	1,836,017	1,821,600
固定資産合計	12,077,937	11,705,120
資産合計	15,302,605	19,903,200

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	705,166	666,801
短期借入金	150,000	—
1年内返済予定の長期借入金	440,252	426,252
リース債務	4,161	4,312
未払金	1,577,635	955,627
未払費用	28,732	37,440
未払法人税等	—	636,953
未払消費税等	186,089	161,816
預り金	14,878	17,400
賞与引当金	93,000	159,300
役員賞与引当金	—	31,200
その他	282	376
流動負債合計	3,200,198	3,097,480
固定負債		
長期借入金	4,935,387	8,731,261
リース債務	40,912	38,717
退職給付引当金	60,887	39,930
その他	389	479
固定負債合計	5,037,577	8,810,388
負債合計	8,237,776	11,907,869
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	628,800	628,800
資本剰余金	272,400	272,400
利益剰余金	6,307,425	7,261,844
自己株式	△264,622	△264,622
株主資本合計	6,944,002	7,898,421
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	121,094	97,237
繰延ヘッジ損益	△266	△328
評価・換算差額等合計	120,827	96,909
純資産合計	7,064,829	7,995,330
負債純資産合計	15,302,605	19,903,200

(2) 四半期損益計算書  
(第 2 四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第 2 四半期累計期間 (自 平成26年 4 月 1 日 至 平成26年 9 月 30 日)	当第 2 四半期累計期間 (自 平成27年 4 月 1 日 至 平成27年 9 月 30 日)
売上高	15,660,823	9,584,294
売上原価	13,850,813	6,984,367
売上総利益	1,810,009	2,599,927
販売費及び一般管理費	1,018,045	1,035,855
営業利益	791,963	1,564,072
営業外収益		
受取利息	9,014	2,834
受取配当金	1,855	1,910
保険解約返戻金	—	4,686
その他	17,517	7,397
営業外収益合計	28,387	16,829
営業外費用		
支払利息	19,503	14,326
支払補償費	7,492	6,651
その他	1,761	3,084
営業外費用合計	28,758	24,063
経常利益	791,593	1,556,838
特別利益		
受取保険金	16,011	—
受取補償金	8,900	—
特別利益合計	24,911	—
特別損失		
固定資産売却損	1,141	—
固定資産除却損	17,983	—
特別損失合計	19,125	—
税引前四半期純利益	797,379	1,556,838
法人税、住民税及び事業税	318,000	615,500
法人税等調整額	1,911	△95,069
法人税等合計	319,911	520,430
四半期純利益	477,468	1,036,408



(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。